発行 医療法人 永仁会

研就仁会だより

第21号

住所:大崎市古川旭2丁目5-1 TEL:0229-22-0063



いよいよ春です。暖かい日差しに心もはずんできますが、実は逆にストレスを抱える人が増えるのもこの季節。五月病という病もあるように、新しい環境の変化になじめず、知らず知らずお酒やタバコ、お菓子の量が増えたりしていませんか?特に、平成22年度の国民健康栄養調査によると、宮城のお父さん(男性)たちの健康に赤信号がともっています。どうぞさわやかな春の訪れとともに、ご家族で健康づくりに取り組んでみませんか?

Ö.Ö

	H22年 国民健康栄養語	周査結果
•	肥満者の割合(男性)	6位
	喫煙者の割合(男性)	9位
Š	飲酒習慣の割合(男性)	8位
	歩数の割合(男性)	40位
	食塩摂取量(男性)	7位

宮城のお父さん、大丈夫!?

お父さん!この結果をみて、ドキッとした方いないですか?

肥満者の割合は39.5%。 なんと5人中2人が 肥満といえます。

今回は、上位であった「<mark>飲酒」「食塩</mark>」 「<mark>喫煙</mark>」についてみてみましょう。

★国民健康栄養調査とは・・

厚生労働省が無作為に抽出した日本人約5000世帯を対象に、身体の状況・栄養摂取量及び生活習慣の現状を明らかにする ために行われている調査です。(H23年は、東日本大震災の影響により宮城県は除いています)

※ 以下の各種グラフ: 厚生労働省「平成22年 国民健康・栄養調査結果の概要(P.13、17、24、27)」より引用

飲酒飲み過ぎてない?休肝日は?

アルコールの適正量は、純アルコール量で ⁶⁰ 20gまで。お酒の適量は以下のようです。 ⁵⁰

◎ビール中瓶 1本

500m1

◎ワイン 2杯

200ml

◎焼酎 半合

90m1

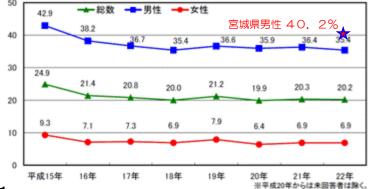
◎ウィスキーダブル 1杯 60m l

◎日本洒 1合

180ml

週に2回以上はお休みの日をつくりま しょう。

飲酒習慣のある者の割合の年次推移(20歳以上)



食塩の取りすぎは、高血圧の元!



みなさん減塩には力を入れてきた結果、日本 🕼 の食塩摂取量は男女とも、年々減少傾向で す。しかし宮城県のお父さんは12.5g。

(実は女性も10.1gで9位なのです)

- ◎みそ汁は1日1回
- ◎漬物は2~3切れにする
- ◎醤油は味をみてからかける

など出来るところから始めましょう。





肺がんのリスク大。血管も硬くなる

タバコの害はわかっているけれども、なかな かやめられない。という声が聞こえてきそう ですね。しかし、害は明らかです。是非大切 なご家族のために、自分の体を大事にしま しょう。

〇ストレス回避の方法を見つける

◎禁煙外来に通う

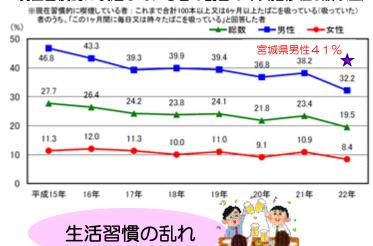
というのも手かもしれません。

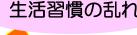
「飲酒」「食塩」の過剰な摂取や「喫煙」 などの生活習慣の乱れは、脳梗塞、心筋梗 塞などの重大な疾患につながる可能性があ ります!!

毎日の小さな積み重ねがやがて大きな結果 を生みます。良い方向にも、悪い方向に 自分で自分の体を守りましょ う!!下図は、予防・改善のための取組状 況の割合です。是非この機会に自分の生活 習慣を見直してみませんか?

栄養管理科 大津

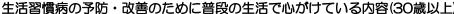
現在習慣的に喫煙している者の割合の年次推移(20歳以上)



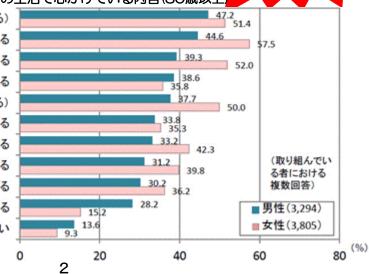


生活習慣病 (肥満・高血圧・脂質異常症)

> 動脈硬化 虚血性心疾患 脳卒中



食べ過ぎないようにしている(カロリー制限している) 野菜をたくさん食べるようにしている 脂肪(あぶら分)をとりすぎないようにしている 運動をするようにしている 塩分をとりすぎないようにしている(減塩している) 睡眠で休養を充分にとるようにしている 肉に偏らず魚をとるようにしている 甘いもの(糖分)をとりすぎないようにしている 気分転換・ストレス解消をするようにしている お酒(アルコール)を飲み過ぎないようにしている あてはまるものがない



タバコの害について

タバコは、タバコ煙に含まれる非常に多くの化学性物質により人体に様々な健康被害を起こします。またニコチンを摂取し続けることでニコチン依存症になります。ここではタバコによる人体への影響(疾患)についてまとめます。

1) タバコとがん

タバコによりがんの発生率が高くなります。 日本人を対象とした研究からも肺がんだけで なく食道がん、胃がん、膵がん、子宮頚部が んなどの発生する割合が高くなることが知ら れています。また受動喫煙によっても、肺が んの発生する割合が高くなります。これらの 発生率は禁煙することで低下します。

2) タバコと心血管疾患、脳卒中

タバコは心血管疾患(狭心症、心筋梗塞)、 脳卒中(脳梗塞、くも膜下出血)を発症させ る危険因子であることがわかっています。これはたばこ煙に含まれる様々な化学物資によ り血管の動脈硬化がおこるためです。

3) タバコと肺疾患

タバコ煙により気道や肺に炎症をおこし、慢性閉塞性肺疾患(COPD*)や気管支喘息などを発症します。また肺炎などの呼吸器感染症もおこしやすくなります。

*COPD:気管支や肺など広い範囲に慢性の 炎症がおこり、呼吸機能が障害される病気。

4) タバコと糖尿病

タバコは糖尿病の発生率をあげることも報告されています。糖尿病患者ではタバコを吸わない人と比べて吸う人では、慢性腎臓病(CKD)を発症するリスクも高いです。

5)タバコと口腔疾患

タバコは歯周病や口腔がんの大きな危険因子であることがわかっています。口臭や歯への 色素沈着なども問題となります。

6) タバコと眼疾患

タバコにより加齢黄斑変性や白内障を発症する割合が高くなることが分っています。尚、加齢黄斑変性は日本の失明原因第4位です。

このようにタバコは人体に極めて有害です。 また、タバコを吸わない人でも受動喫煙により健康を害することも多いのです。自分の健康だけでなく家族のためにも今一度、喫煙習慣を見直すことが必要ではないでしょうか。 禁煙は決して容易ではありませんが、自分だけでなく家族の健康のために、ぜひ一歩を踏み出してください。

Dr.松永





プロフィール

まつながともひと 松永 智仁先生 (腎センター長)

🦲 趣味: ゴルフ、映画鑑賞

🦲 休日の過し方: ジムで運動

🦲 好きな食べ物:ウナギ、梨、桃

● 苦手の食べ物:ホヤ

___ 好きな女優 : ジュリア・ロバーツ

患者さんへの一言:食事はお薬です。

気をつけて食べましょう



放射能

大震災以降、耳にすることが多くなった放射線と放射能。しかし両者は違う意味を持っています。混乱を招かないためにも正しい知識が必要です。

①放射線を浴びる

レントゲン検査などエックス線装置から放出される 放射線を受けることを意味しています。

②放射能を浴びる

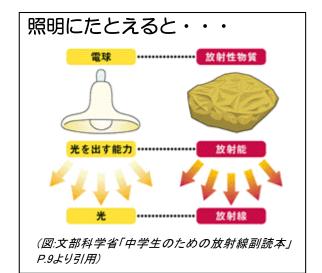
放射性物質そのものを吸い込んだり皮膚に付着することを意味しています。「浴びる」ではなく、放射性物質に汚染されることをいいます。



放射能は放射線を出す能力であり、放射線は放射されるエネルギーになります。レントゲン検査(エックス線装置)には放射性物質は使われていません。人工的に放射線を作り出しています。

エックス線装置はスイッチを押さなければ放射線は出てきません。部屋に漂うことや体に付着することはなく、放射能を浴びることもありません。

放射線科 鎌田



「出す能力」 ⇒ 放射能 「出されるもの」⇒ 放射線



こんなものあったの!?おもしろ歩数計♪

66

「あ〜、運動しなくちゃな・・」と思っている そこのアナタ!「ただ歩くだけでは続かない」 というアナタも!!今はヤル気、達成感を味わ える歩数計が出ているんです。例えば・・・

- ●日本橋を出発点とするお江戸五街道を仮想体 験できる機能を搭載
- ●歩いた距離で日本地図が完成

- ●箱根駅伝を完全再現!東京箱根間が擬似体験できる
- ●島耕作が課長から社長へと昇進していくストーリーを再現

春からの健康作りのパートナーとして、ウォーキングのお供にいかがですか?



病院の	の実績		
(2013年2月度)	月計	平均	
外来患者数	2,794	121.5(外来稼働日)	
入院患者数	1,439	51.4(1日あたり)	
血液透析症例数	1,733	72.2(外来稼働日)	
入院平均在院日数		17.9	
手術件数(合計)	44		
看護体制実質配置(7対1配置)		6.3 : 1	
看護体制実質配置とは:1名の看護師が受け持つ入院患者数の対比			

~ 編集後記 ~

山々が萌黄、薄ピンク色から少しずつ緑の景色に移っていきます。私の大好きな季節です。あの震災から3年目の春。みなさんも思いを新たにしていることでしょう。「津波てんでんこ」の教えのように「健康もてんでんこ」。自分の体も自分で守ってあげましょう。

広報情報委員 菅原